

各 位

上場会社名	天龍製鋸株式会社
代表者	代表取締役社長 高橋 正尚
(コード番号)	5945)
問合せ先責任者	経理部長 飯田 利彦
(TEL)	0538-23-6111)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年5月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成23年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,300	250	270	180	33.44
今回発表予想(B)	3,413	322	342	221	41.22
増減額(B-A)	113	72	72	41	
増減率(%)	3.4	28.8	26.7	22.8	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	2,752	25	68	41	7.77

平成23年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,000	140	150	100	18.58
今回発表予想(B)	3,180	172	229	147	27.39
増減額(B-A)	180	32	79	47	
増減率(%)	6.0	22.9	52.7	47.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	2,513	△43	△5	△12	△2.25

修正の理由

第2四半期連結累計期間の経済情勢は、アジアなどの新興国では輸出産業が好調に推移し高成長を維持しておりますが、先進国では内需の伸び悩み、依然として高い失業率等により、先行き不透明な状況が続いております。こうした状況下、当社グループにおきましては、受注の緩やかな回復に伴う生産部門の稼働率向上が、利益面での改善につながりました。この結果、第2四半期累計期間の業績は、連結・個別とも予想値を上回る見込みです。なお個別業績については、子会社からの配当金収入50百万円が経常利益・四半期純利益の増加要因となっております。

以 上